

ドローン広域運用サービスに、設備点検等の効率化、高度化を実現する  
画像認識 AI や直感的な目視点検が可能な機能を新たに追加  
～NTT コムウェア株式会社が提供する製品を採用、  
新製品の实用化に向けた協業も実施～

株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪府大阪市 代表取締役社長：高畠宏一 以下、当社）は、2019年10月1日より、ドローンを活用した「広域運用サービス」の機能を拡充させ、主に通信設備など社会インフラの保守点検業務の効率化を実現する新たなサービスの提供を開始します。

当社の「ドローン広域運用サービス」を拡充させるために採用したソリューション（機能）は、NTTコムウェア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：栗島 聡、以下 NTT コムウェア）が提供する「ドロポ®」※1 と、「KnowledgeMap® 4D」※2、画像認識 AI「Deepdetector®」※3 です。「ドロポ®」はドローンやパイロット、撮影データなどドローンを導入・活用する際に必要となる情報を一元管理する製品です。また、「KnowledgeMap® 4D」は、ドローン等による撮影画像を元に3Dモデルを構築し、デジタル空間上での直感的な目視点検・診断・記録を実現するソリューションです。さらに、「Deepdetector®」は、不具合画像を教師データとして繰り返し学習させることにより、不具合箇所を自動検知・解析するソリューションです。

当社では、ドローン事業部を開設した2017年以降、ドローン機体とパイロットを提供する「ドローン広域運用サービス」※4のニーズが年々高まっており、すでに約400以上のフライトを実施してきました。その中でも、通信キャリアの設備や、大規模建物の点検業務の依頼が多く、従来方法での点検が困難、であった箇所にドローンを使った点検を実施していますが、下記のような運営上の課題がありました。

- ① 様々な機体の運用、パイロット派遣、許可申請、進捗管理など多様な業務運営に稼働を要する。
- ② 撮影した画像から設備等の不良箇所を見つける作業に膨大な稼働を要する。
- ③ 画像上で発見した不良箇所を記録、蓄積や前回撮影との差分の解析に稼働を要する。

そこで、当社では、約1年前よりNTTコムウェアの開発製品である、「ドロポ®」、「KnowledgeMap® 4D」、「Deepdetector®」、を自社業務で試用してきました。その結果、これらの機能を広域運用サービスに加えることで、これまでの課題が改善し、弊社のサービスの品質向上につながることを確認したことから、この度採用することとしました。

また、NTTコムウェアが開発中の「KnowledgeMap®XR」商品化検討においては、当社の豊富なフライト経験を持つパイロットが試作品評価に参画し、製品の实用化に協力しています。

※1「ドロポ®」とは

ドローンやパイロット、フライトや撮影データの管理など、業務にドローンを導入する場合に必要な計画や管理といった附帯業務を支援し、ドローンを活用した業務効率化を実現するソフトウェアです。

「ドロポ」は、NTT コムウェア株式会社の登録商標です。

※2「KnowledgeMap®」とは

SfM(Structure from Motion)技術により、撮影した写真から3Dモデルを生成し、点検対象の劣化状況を写真と3Dモデルで直感的に把握、管理するソフトウェアです。

「KnowledgeMap」は、NTT コムウェア株式会社の登録商標です。

※3「Deepsector®」とは

NTT コムウェアが提供する画像認識 AI サービスです。

「Deepsector」は、NTT コムウェア株式会社の登録商標です。

- ・ドロポ®および KnowledgeMap®の詳細情報はこちら（NTT コムウェアホームページに遷移します）

<https://www.nttcom.co.jp/news/pr18112204.html>

- ・Deepsector®の詳細情報はこちら（NTT コムウェアホームページに遷移します）

<https://sc.nttcom.co.jp/ai/deepsector>

※4「ドローン広域運用サービス」とは

当社では、2017年より、ドローン事業部を発足させ、ドローンパイロット育成サービスや運航サービスを展開しており、さらにJUIDA（一般社団法人日本UAS産業振興協議会）認定パイロットの自社育成も進め、自社リソースと全国各地の通信建設会社を中心としたパートナー企業との協業により、42拠点、110名以上のパイロットを揃えた広域運用サービスの体制を実現しました。さらに、機体提供やメンテナンスサービスも当社で行うことで、国内のあらゆる場所において測量や建設工事だけでなく、設備点検、災害復旧、農業、観光等、様々な分野のドローンサービスを様々な側面からサポートすることが可能となり、すでに400以上の受託フライトを実施しています。

【本製品に関するお問い合わせ先】  
株式会社ミライト・テクノロジーズ  
アライアンス推進本部 ドローン事業部  
TEL: 03-5496-5851  
FAX: 03-5560-1378  
URL: <https://www.tec.mirait.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】  
株式会社ミライト・テクノロジーズ  
経営企画本部 広報室  
TEL: 06-6446-3363  
FAX: 06-6459-2411  
URL: <https://www.tec.mirait.co.jp/>